

第1回西脇市特別職報酬等審議会 会議録要点

1 開 会 略

2 市長あいさつ 略

3 委嘱状の交付 略

4 委員自己紹介 略

5 会長・副会長の選出について

- 今回初めての委員が多いため、この会議の経験のある齋藤太紀雄委員が適任と考える。

(異議なしの声)

※会長は齋藤太紀雄委員に決定

※副会長は会長の指名で臼井茂樹委員に決定

6 諮 問

西脇市特別職報酬等の額について

7 審 議

<会議の公開・非公開について>

- 自治基本条例では原則公開となっているが、特別職及び議員個々の仕事の質や量について議論する部分もあるため、公開することにより率直な意見が出にくくなるおそれがあることから、審議会是非公開とし、情報公開の観点から会議録のみを公開する。
- 県内や類似団体の状況を考慮し、2年前と同様に会議は非公開、会議録(要点)は、公開(発言者は非公開)として取り扱うこととする。

(異議なしの声)

<市長、副市長、教育長の給料について>

※事務局から県内の状況及び類似団体の状況を説明

- 資料では、他の自治体との比較が示されているが、これまで、民間企業のように経済の状況や物価の上昇率等は議論の参考にしてこなかったのか。
 - ⇒これまでも民間企業の給与等と比較して議論したことがあったが、もともとの計算方法が違うためかかなり差が大きく、あまり参考にならなかったという経緯がある。

- 人口規模が同程度だとか近隣だからという理由で比較するのではなく、財政状況の比較により決定すべきではないか。先程の説明で西脇市の財政状況はよく理解できたが、他市の財政状況の詳細が分かるような資料はないのか。
 - ⇒各市から公表されているデータはあるが、詳細な状況は分からない。

- 現在の市長の年収は、民間企業の社長と比較してもそんなに高い方ではないと思う。

- 議員報酬は、欠席などで出席回数が異なっても同じか。
 - ⇒基本的には同じである。現在の西脇市の状況を見ると、病気等の事情以外の欠席は、ほとんどない状況だと思う。

- 議員の期末手当は、全員同じ支給率か。
 - ⇒同じである。

- 資料における歳入額が近隣市町と比べて少ないように感じるが。
 - ⇒資料における歳入額は、普通会計一般財源ベースの額であるが、当初予算ベースで比較すると、近隣市町と大差はない。

- 事務局による財政状況の説明の中で、今後は、事業の「選択と集中」がより必要になってくるとのことだったが、具体的にはどんな施策を展開していくのか。
 - ⇒現時点で明確な回答はできないが、例えば、子どもに関する施策や教育関係の施策など、分野を選択して注力していくこととなる。

- 資料に記載している報酬の額は、手取り額か。
 - ⇒税金や保険料等が控除される前の額である。

- 議員報酬以外の収入がある議員はどのくらいいるのか。
⇒現在の西脇市議会は、議員報酬のみの議員の方が多い。

- 他の自治体においても、このような会議をこのような時期に行っているのか。
⇒報酬等審議会はどの自治体でも設置しているが、開催頻度や開催時期は自治体によって異なる。

- ここ数年現状維持が続いているが、どのような要因であれば改定が可能なのか。コロナ禍による影響は考慮すべきなのか。
⇒昨年度、新型コロナウイルス感染症の影響による地域経済の状況を考慮し、市長、副市長、教育長の給料と議員報酬について、それぞれ10%分を半年間に渡り減額した。そのような自主減額という方法もある。

- ここ数年現状維持が続いているのは、物価がほとんど変わっていないということも原因のひとつではないか。また、他の自治体においても現状維持が多いのは、同様の理由ではないだろうか。

- 改正しようとしても、議会で否決されることもあるのか。
⇒条例改正をしなければならないので議決が必要となる。否決となる可能性もある。

- 条例改正が必要ということだが、市長、副市長、教育長、議員は一体的に改正するのか。
⇒市長と副市長が同じ条例、教育長と議員はそれぞれ別の条例となっているので、別々に改正することは可能である。

- 市長とはよく出会う機会はあるが、議員は普段あまり出会う機会がない。議員活動が分かる指標はあるか。
⇒代表的なものとして、年4回の定例会と、それに伴う委員会への出席、提出された議案の内容の調査や質問内容の調整などがある。また、それら以外にも各種協議会や視察の対応、研修への参加などもある。市長と比べると公式な行事への出席機会は少ないが、個別の議員活動も行っている。

- 今回の選挙で7人の新人議員が当選したが、最初のうちは相当勉強が必要であると思う。活動実績を残さないと次回の選挙が厳しくなるので、頑張らないといけない。

◆本日の審議会での意見を参考にしていただき、委員各位の意見を取りまとめ、次回審議会で決定していきたい。

< 次回の開催日時について >

○令和4年1月25日（火） 午後6時00分から
西脇市役所 3階 大会議室

委員の署名 (会長) 齋藤太紀雄

(副会長) 臼井茂樹

令和3年度 第1回西脇市特別職報酬等審議会次第

と き 令和4年1月17日（月）19時～

ところ 西脇市役所 3階 大会議室

- 1 開 会
- 2 市長あいさつ
- 3 委嘱状の交付
- 4 委員自己紹介
- 5 会長・副会長の選出について
- 6 諮 問
西脇市特別職報酬等の額について
- 7 審 議
 - (1) 市長、副市長、教育長の給料額について

 - (2) 議長、副議長、議員の報酬について
- 8 その他
次回の開催日について
- 9 閉 会

【委員出席者名簿】

(敬称略)

番号	氏名	選出区分	出欠	備考
1	齋藤太紀雄	経営者代表	出席	会長
2	見坂康恵	経営者代表	出席	
3	浦上嵩史	経営者代表	出席	
4	古宮大輔	経営者代表	出席	
5	劔物伸祐	労働者代表	出席	
6	浅野良一	学識経験者	出席	
7	臼井茂樹	住民代表	出席	副会長
8	笹倉愛子	公募	出席	
9	村井桂子	公募	出席	

【事務局等】

氏名	職名
渡辺 和樹	財政課長
萩原 靖久	総務課長
北脇 太一郎	総務課人事担当課長補佐
浦川 知美	総務課人事担当課長補佐